



6月 ピッコロだより

【6月の活動】～嬉しいことば ^{うれ} 嫌なことば ^{いや} / 気持ちを知る ^{きもち し}～

月	火	水	木	金	土
	1 あったかことば 千ク千クことば	2 あったかことば 千ク千クことば	3 あったかことば 千ク千クことば	4 あったかことば 千ク千クことば	5 あったかことば 千ク千クことば
7 あったかことば 千ク千クことば	8 あったかことば 千ク千クことば	9 あったかことば 千ク千クことば	10 ^{うんどう} 運動	11 ^{うんどう} 運動	12 あったかことば 千ク千クことば 【中学生】 自分の性格を知る
14 あったかことば 千ク千クことば	15 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	16 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	17 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	18 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	19 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう
21 ^{うんどう} 運動	21 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	23 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	24 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	25 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	26 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう 【中学生】 SNS って何？
28 いろいろな ^{きもち} 気持ちを知ろう	29 ^{うんどう} 運動	30 ^{うんどう} 運動			

※専門職の来所予定日

公認心理師(松本): 4日(金), 12日(土), 16日(水), 24日(木), 28日(月)

言語聴覚士(永山): 1日(火), 2日(水), 10日(木), 11日(金), 14日(月), 15日(火), 22日(火), 25日(金), 26日(土)

理学療法士(樋口): 1日(火), 7日(月), 18日(金), 23日(水), 30日(水)

今月の主な活動 嬉しいことば 嫌なことば / 気持ちを知る

ねらい: 相手が嬉しいと思うことばを考える / 自分が感じるさまざまな気持ちについて考える

☆相手が嬉しい、不快に感じることばについて考え、日常で使える、相手が嬉しいを感じることば(あったかことば)を使う練習をします。 <あったかことば 千ク千クことば>

☆さまざまな気持ち(嬉しい、悲しい、悔しい等)について考え、日常生活(学校や家庭、ピッコロ等)を振り返り、その気持ちになつた場面について発表します。 <いろいろな気持ちを知ろう>

【5月の振り返り】

<よく聞こう>

・活動では「落ちた落ちたゲーム」や「記憶力ゲーム」をしました。落ちた落ちたゲームでは、最後まで指示を聞き、素早く対応する練習を行いました。「記憶力ゲーム」では、短い話を聞き、支援者からの質問に答える活動であり、話をよく聞いて記憶しながら、子どもたちは緊張しながらも質問に答えていました。

<協力しよう>

・友だちと協力しながら、さまざまなゲームに取り組んでいます。協力する為には、話し合ったり、相手の意見を最後まで聞いたりすることの大切さを学びました。また、実際にゲームに取り組む中で、相手の状況を確認したり、相手を気遣いながら行動したりする場面が多くみられ、相手を意識することができていました。

★お知らせとお願い★

- ・提出書類につきましては、保護者の方より職員へ直接お渡しください。
- ・個別での引継ぎを希望される方は、職員へ事前にお伝えしていただけたら、対応させていただきますので、お知らせください。
- ・登園時間は、平日 16 時 20 分まで、土曜日(午前) 10 時 20 分まで、(午後) 13 時 50 分までにお願いします。
- ・お迎えは、平日 17 時 20 分～18 時の間、土曜日(午前) 11 時 50 分～12 時 10 分の間、(午後) 15 時 20 分～15 時 40 分の間でお願い致します。また、お迎えの際は引き継ぎ 20 分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引継ぎ開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。

【欠席連絡について】

- ・平日は 16 時以降、土曜日(午前)当日 9 時 30 分以降、(午後) 13 時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代(¥60/日)をご負担頂きますので、ご了承ください。また、職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。
※都合により、活動内容が変更になる場合は、入口掲示板にてご案内致します。

【ペアレント・プログラムの延期について】

6 月から 7 月にかけて実施を予定しておりましたペアレント・プログラム(全 6 回)ですが、新型コロナウイルス感染状況を鑑み、延期をさせていただくことと致しました。今まで参加された方より「気持ちが高まった」「子どもと笑顔で過ごせる時間が増えた」など、感想が聞かれているプログラムです。開催をできるよう検討をしておりますので、開催の目途が立ちましたら、改めてご案内をさせていただきます。

○自然の中で

幼い頃に花の蜜を吸って遊んだことがある方であれば、子どもさんにもその楽しさを教えたくありませんか？私もその一人なのですが、先日ツツジ毒について書かれた記事を目にして驚きました。通勤途中の満開のツツジを楽しんだばかりですし危険というイメージが全くなかったのです。

厚生労働省や食中毒事例のあった新潟県の HP など閲覧したところ、シャクナゲやレンゲツツジなど種類によっては蜜・花・葉に毒があり、庭木として普通のツツジと混ざって植えられていることもあるそうです。観賞用の植物や食用と正確に判断できない植物は食べないようにと注意喚起がなされていました。心配性の私は、強い毒があるという夾竹桃の枝でバーベキューをして食中毒という話を聞いて震え上がったり、実家のプランターに生えていたネギを毒のある水仙の葉ではないかと疑って匂いを確かめたりしたことはありましたが、ツツジは安全なものだと思い込んでいました。これからの季節によく見かける紫陽花の葉にも毒があるということなので、子どもさんが遊びの延長でつい口に入れてしまうことのないようにしましょう。

子どものことばは、日常生活の遊びや自然なかかわりの中で育ちます。印象深い体験にことばが添えられることによって理解につながり、ことばもより豊かに育っていきます。五感で感じることで自然の中での実体験はとりわけ鮮やかに心に残りやすいものです。時には庭に出て本物の草花や小枝や小石を使っておままごとをしたり、浜辺で砂や海水を使った砂遊びをしたりするのもいいかもしれません。小さな生き物を追いかけたり、水たまりに葉っぱを浮かべたり、四つ葉のクローバーをさがしたり、屋内での玩具とはまた違ったいろいろな発見があるでしょう。

子どもたちの心をより動かし育てるたくさんの体験をと、日々私たちも取り組んでいます。自然の中での活動に危険はつきものですが、安全に注意を払いながら自然とよいお付き合いをしていきたいと感じています。

言語聴覚士 仮上 桃子

